

## 【臓器等移植】

### (1) 現状と課題

平成9年に、臓器の移植に関する法律（臓器移植法）が施行され、脳死と判定された人から臓器を摘出し、移植すること等について必要な事項が定められた。

また、法の施行後平成11年2月には、日本初の脳死下臓器提供が行われた。

さらに平成22年には、臓器移植法の一部改正があり、本人の意思が不明でも家族の承諾により、臓器提供が可能になった。これにより、15歳未満でも脳死下臓器提供ができるようになった。

県では、関係機関による石川県臓器移植関係機関等会議を設置するとともに、臓器提供協力病院の医師および看護師を臓器移植情報担当者として委嘱し、院内での普及啓発や体制整備等を推進している。

また、（公財）石川県臓器移植推進財団内に専任の県臓器移植コーディネーターを配置し、臓器移植に関する普及啓発や業務に従事する者の育成支援等を行っている。

なお、石川県内の移植に関する病院は以下のとおりである。（平成29年4月現在）

#### 【脳死下での臓器提供病院】

- ・公立能登総合病院
- ・恵寿総合病院
- ・金沢医科大学病院
- ・金沢大学附属病院
- ・県立中央病院
- ・金沢医療センター

#### 【臓器移植病院】

- ・金沢医科大学病院（腎臓及び角膜）
- ・金沢大学附属病院（腎臓、肝臓、角膜）
- ・金沢医療センター（腎臓）

#### 【骨髄移植認定病院】

- ・金沢医科大学病院
- ・金沢大学附属病院
- ・県立中央病院

#### 【協力病院】

- ・臓器移植情報担当者（30病院、62名（医師1、看護師1）H29.4月現在）
- ・院内コーディネーター（19病院、43名（看護師）H29.4月現在）

### ① 腎臓移植

腎臓移植については、移植希望者数に対して、臓器提供者が少ない状況にある。

また、平成14年から腎臓移植希望者の選択基準が改正され、ドナーと同一県内の患者に移植される可能性が高くなったため、県内での臓器移植を増やすためには、県内でのドナーを増やす必要がある。

#### ◎腎臓移植

		H24	H25	H26	H27	H28
石川県	提供件数	1	2	1	3	0
	移植件数	2	4	2	3	0
	移植希望登録者数	180	165	148	141	128
全国	提供件数	104	82	70	86	91
	移植件数	193	155	127	167	177
	移植希望登録者数	12,711	12,757	12,725	12,825	12,828

出典：（公社）日本臓器移植ネットワーク  
提供件数、移植件数：各年分（脳死を含む） 移植希望登録者数：各年末現在

## 第5章 医療提供体制の整備

### ② 角膜移植

角膜移植については、（公財）石川県アイバンクで、眼球提供者の募集及び登録、眼の衛生に関する知識の普及啓発等を実施しているが、今後とも、さらに角膜移植、角膜提供に対する理解を得られるよう、普及啓発を充実することが必要である。

#### ◎角膜移植

		H24	H25	H26	H27	H28
石川県	提供者数	10	8	7	9	6
	移植眼数	17	15	11	20	13
	移植希望登録者数	7	16	10	10	10
全国	提供者数	891	927	880	857	830
	移植眼数	1,476	1,476	1,419	1,367	1,316
	移植希望登録者数	2,282	2,199	1,836	1,967	2,042

出典：（公財）日本アイバンク協会  
提供者数、移植眼数：各年度分 移植希望登録者数：各年度末現在

### ③ 骨髄移植

骨髄移植は、白血病や、再生不良性貧血など、血液の病気の治療として行われている。現在、石川県赤十字血液センター（献血ルーム）、県内保健所、日曜登録窓口、移動献血併行型登録で骨髄ドナー登録を行っているが、移植を希望する人が移植を実施できるようひとりでも多くのドナー登録が必要であることから、今後とも骨髄バンクの登録方法や移植手順などについて更なる周知が必要である。

#### ◎骨髄移植

		H24	H25	H26	H27	H28
石川県	移植件数	15	24	15	16	14
	移植希望登録者数	26	17	13	14	10
	新規ドナー登録者数	198	163	260	152	128
	ドナー登録者数	4,667	4,646	4,692	4,610	4,517
全国	移植件数	1,338	1,343	1,331	1,234	1,250
	移植希望登録者数	3,028	2,533	2,758	3,242	3,483
	新規ドナー登録者数	38,050	32,753	26,380	28,690	32,259
	ドナー登録者数	429,677	444,143	450,597	458,352	470,270

※移植件数；各年度末現在の非血縁者間移植件数

出典：（公財）日本骨髄バンク  
移植希望登録者数、ドナー登録者数：各年度末現在 新規ドナー登録者数：各年度分

### ④ 移植医療に対する知識の普及

移植医療に対する知識の普及は石川県臓器移植推進財団を中心に実施しているが、自分の死後、臓器を「提供する」「提供しない」の意思表示を行う臓器提供意思表示カードの所持率も未だ低いため、移植希望者に対する移植実績は増加していないのが現状である。

◎臓器提供意思表示カードの所持等の状況（全国）

	H18.11月	H20.9月		H25.8月
臓器提供意思表示カード等を持っていない	92.1%	91.6%	保険証や免許証等での意思表示方法を「いずれも知らなかった」	21.0%
臓器提供意思表示カード等を持っている	7.9%	8.4%	保険証等に、臓器提供に係る意思（提供する・しない等）を記入している	12.6%
うち、臓器提供に係る意思（提供する・しない等）を記入している	60.3%	50.3%		

出典：「臓器提供に関する世論調査」（内閣府）

（2） 対策

① 臓器提供体制の充実・確保

ア 臓器移植関係機関の連携体制の強化

平成11年（平成9年臓器移植法施行）に県と関係機関で作成した、「臓器提供があった場合の対応指針」（関係機関の役割分担と連携強化に関する指針）に基づき、毎年定期的に関係機関連絡会議等を行い、連携体制を確保する。

イ 臓器提供協力病院の充実及び確保

- ・（公財）石川県臓器移植推進財団と協力し、臓器提供候補者発生時の院内マニュアルを整備、充実するよう支援する。
- ・臓器移植情報担当者を設置する臓器提供協力病院の協力により、臓器提供者の拡大を図る。
- ・医療関係者に対し、脳死後と心停止後の移植に関する法的な仕組みや手順の違いなどについて周知することにより、臓器提供協力病院の充実及び確保を図る。

ウ 臓器移植情報担当者及び院内コーディネーターへの活動支援

- ・（公財）石川県臓器移植推進財団と協力し、人材育成、病院間の医療連携体制の構築等に係る研修会を開催する。
- ・臓器移植コーディネーターは、院内コーディネーターが行う患者・家族対応に関する支援を行う。

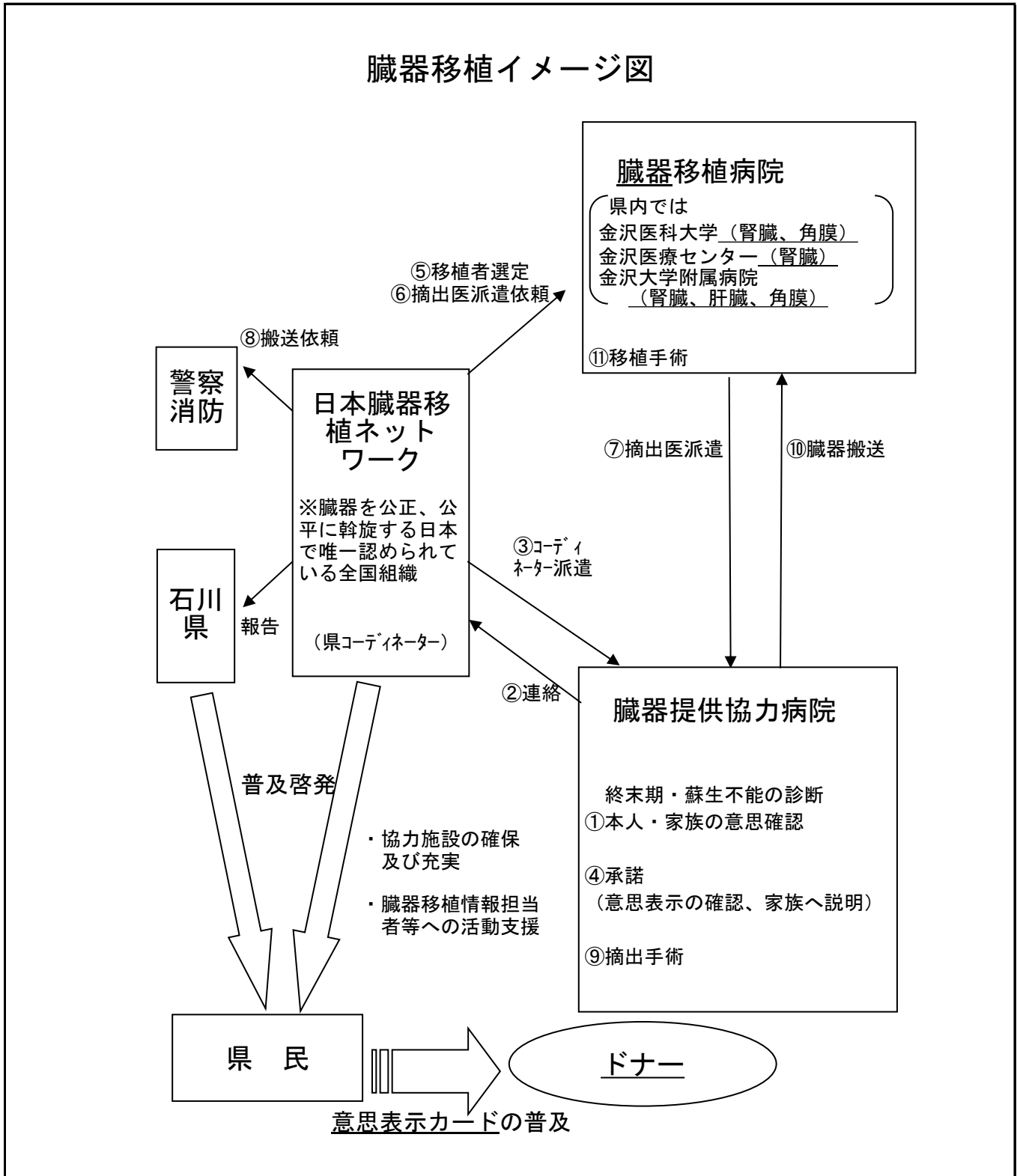
② 臓器等移植に対する普及啓発

ア 臓器提供意思表示カードの所持者や骨髄バンクへの登録者を増やすため、各種イベントや広報、リーフレットやチラシの配布を通じたさまざまな普及啓発活動を行う。

イ インターネットでの意思表示や臓器提供意思表示カード、被保険者証、運転免許証の裏面にある意思表示欄に臓器提供の意思について記入するよう普及啓発活動を行う。

ウ 赤十字血液センターや各保健所と連携し、移動献血併行型ドナー登録の機会を増やすなど、骨髄ドナー登録の機会の拡大を図る。

### 臓器移植イメージ図



### 骨髓移植イメージ図

